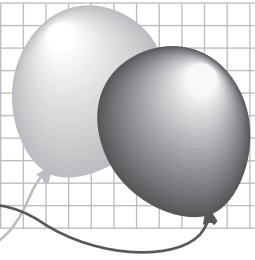


話題の広場



アラカルト



● a la carte ●



■秋田県経営品質賞『奨励賞』受賞 【横手運送株式会社】



記念講演を行う塩田会長

5月10日(火)に開催された秋田県経営品質賞委員会(吉村昇委員長)主催の2010年度秋田県経営品質賞表彰式において、本会塩田謙三会長が代表取締役社長を務められている横手運送株式会社が、奨励賞を受賞しました。

当社は、「東北オンリーワンの総物流サービス企業」という組織ビジョンの実現を目指し「輸送品質」、「物流品質」、「業務品質」、「経営品質」の向上等による経営革新に取り組んでおり、今回の受賞は、これらの日常の取り組みが評価されて

の受賞となりました。表彰式終了後の受賞記念講演では、「経営革新における経営品質賞の位置づけ」をテーマに塩田会長が講演を行いました。

【今月のキーワード】 『秋田県経営品質賞とは?』

秋田県経営品質賞は、自ら改革・改善に取り組む企業・組織の後押しをするだけでなく、優れた企業・組織を表彰することで県内企業・組織の活性化に寄与することを目的とし、2004年に創設されました。

■一人ひとりの『思い』『馴染みの生活』を大切にします。

幼老複合型秋田認知症介護支援センター「ふきのとう」オープン!!

【企業組合秋田福祉サービス】



秋田認知症介護支援センター『ふきのとう』

企業組合秋田福祉サービス(鎌田憲悦理事長)では、6月1日(水)に幼老複合型秋田認知症介護支援センター『ふきのとう』をオープンしました。

当センターは、「馴染みの関係」、「家庭的な生活」、「役割のある生活」、「交流のある生活」という4つのサービスにより、今後、急増が予想される認知症の方への専門

ケア施設として、職員のケア技術を高めるとともに、家族介護への支援や地域への認知症の知識の普及と理解を深めることにより、認知症になっても不安の少ない地域づくりを目指しています。

また、センター内には、働く世代の子育支援を目的とした「子育てセンター」も設置し、学童保育・認可外保育を行い、お年寄りと子供の交流の機会を創出し、楽しい日常を過ごすことができる施設の構築を目指します。

○お問い合わせ・ご連絡先

企業組合秋田福祉サービス

住所 〒010-0041 秋田市広面字二階堤20-1

TEL : 018-893-5422 / FAX : 018-893-5410

ホームページ <http://fukinotou-akita.jp/>

■農作業などに是非どうぞ！

「おしゃれで動きやすく丈夫なオーバーオール」を商品化

【北秋田WATOOGA協同組合】



商品化されたオーバーオール

にこだわりのある方にも着用して欲しい。」と話しています。

また、今後の取り組みとして、篠原理事長は、「農家の方々に実際に着用してもらい、好評を得ている。販売は、インターネットが主となっているが、今後は、地元のJAや農事組合法人等へPRし、職場のユニホーム的な着衣として普及させたい。」と話されました。

オーバーオールは、全てセミオーダーメイドでの注文で、デニム生地(1着9,800円(税込))、サテン風生地(綿：色は、ベージュとカーキの2種類)(1着8,900円(税込))から選べます。

○お問い合わせ・ご連絡先 北秋田WATOOGA協同組合
住 所 〒018-3301 北秋田市綴子字古関83
TEL：0186-63-1110 / FAX：0186-63-0140
メールアドレス info@watoga.or.jp
ホームページ <http://watoga.or.jp>



組合ティールーム

協同組合秋田卸センター

理事長 桑原 功さん

◎理事長としての抱負

当組合では、昨年、秋田市と「災害時における応急生活物資の供給に関する協定」を締結しました。今年度は、防災に対する対応を更に推し進めるべく、卸団地の防災対策委員会を「連携と協調」を基に早急に立ち上げる予定です。

また、組合の事務局機能として、集団化機能や情報提供を強化し、当組合が設立以来掲げている「強い団結団地」「強い企業集団」をめざして、新たな一步を踏み出す努力をしていきます。

◎座右の銘について

「細心にして大胆」が私の座右の銘です。何事でも行動を起こす前には、徹底的に調べ勉強します。それから行動し、こうあるべきというあるべき姿を目指します。自分の考えを理解してもらうには、まず、自らが周囲の状況を把握しておく必要があります。そのような対応が、組織の運営には必要不可欠だと考えています。

◎趣味について

私は、「写真は魔法」だと思っています。カメラの機能や銀塩フィルムの持つ特徴を十分に理解した上で撮影すると魔法使いになった気分になります。被写体は「花一輪」で、花や昆虫が主役や脇役になります。しかし、自然は厳しく、天候や花や昆虫は、私のために待ってくれません。だからこそ、二度とない一瞬のシャッターチャンスに感動しています。

